

VR・遠隔WG活動のご報告

-2018年11月1日-

VR・遠隔WG とは

月等で得られるデータやコンテンツ、および
そこでの活動に着目した課題解決やビジネス創出
を検討するWG

メンバー

KDDI / ispace / JAMSS / スカパーJSAT /
凸版印刷 / 三菱総研 / リアルテックファンド /
三菱重工 / グリー (順不同)

宇宙開発とVR・遠隔技術

地上でのシミュレーション

探査・調査データの蓄積し高精度なシミュレーションを実現する

遠隔操作ミッション

ロボット技術などを用い高精度な遠隔探査・遠隔操縦を実現する

有人ミッション

生活圏としての宇宙に向けたインフラ/環境整備

生活圏としての宇宙

VR・遠隔は最も近い位置にあり既に様々な企業が取り組んでいる分野

各社の取組み例と当WGの位置づけ

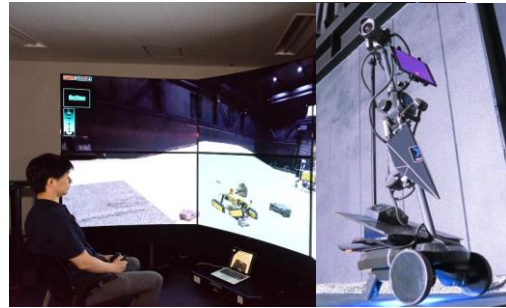
既に進行する
企業の様々な取組み

データ蓄積と可視化



ispace

IoT/TelePresence



凸版印刷

ロボット遠隔操作



メルティンMMI

VR体験教育



グリー

当WGで個社では難しい事業や課題の解決を目指す

検討中のプロジェクト

Virtual Moon (仮称)

- サイバー空間に月・Cislunar空間を再現し、シミュレーション・検証・コンテンツ制作などを容易にする環境を構築する



- ✓ JAXA、NASAといった機関が過去のプロジェクトで観測・取得したデータに基づき、表層、地中、地形、重力、放射線、日射、等々可能な限り環境条件を再現
- ✓ どのような用途で利用するかを総合的に検討し利便性の高い構築要件を整理すると共に、処理済データの権利をどのように扱うかも整理

参考事例 (1/2)

月面スポーツVRハッカソン (2018.05)

月面ならではのスポーツ
を開発するハッカソン

53名13チームが参加し
月面の特性を活かした
新スポーツを2日間で
企画し開発



参考事例 (1/2)

事前準備として行った作業

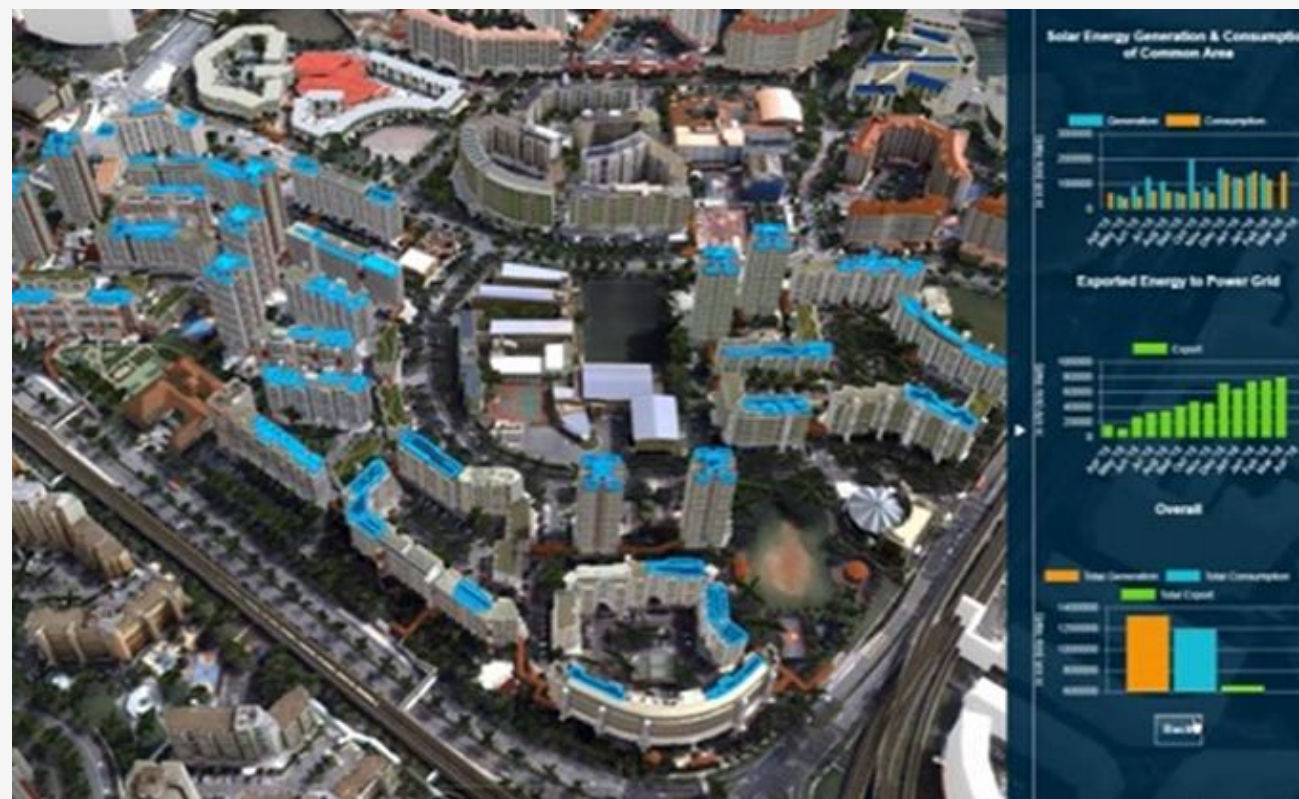
1. 月面の地形データの取り込み
2. 月研究者が解析するデータ形式PDS (Planetary Data System) をゲーム開発エンジンUnityにImportする機能の開発
3. 地球と月の重力を切り替える機能の開発

参考事例 (2/2)

Virtual Singapore

国土全体を3Dモデル化

建物や土木インフラなどに様々な情報を属性情報としてリンクさせた3Dデータベースを構築



出典：<https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/PPP/report/092900075/> (2017.9.29)

今後について

2019年

2020年

2021年以降

Virtual Moon Project (仮称)

他WGへのヒアリングと
共通課題の整理

スキームや要件の策定

プロトタイプ

本番環境構築

遠隔関連 Project

課題整理・検討

Project化